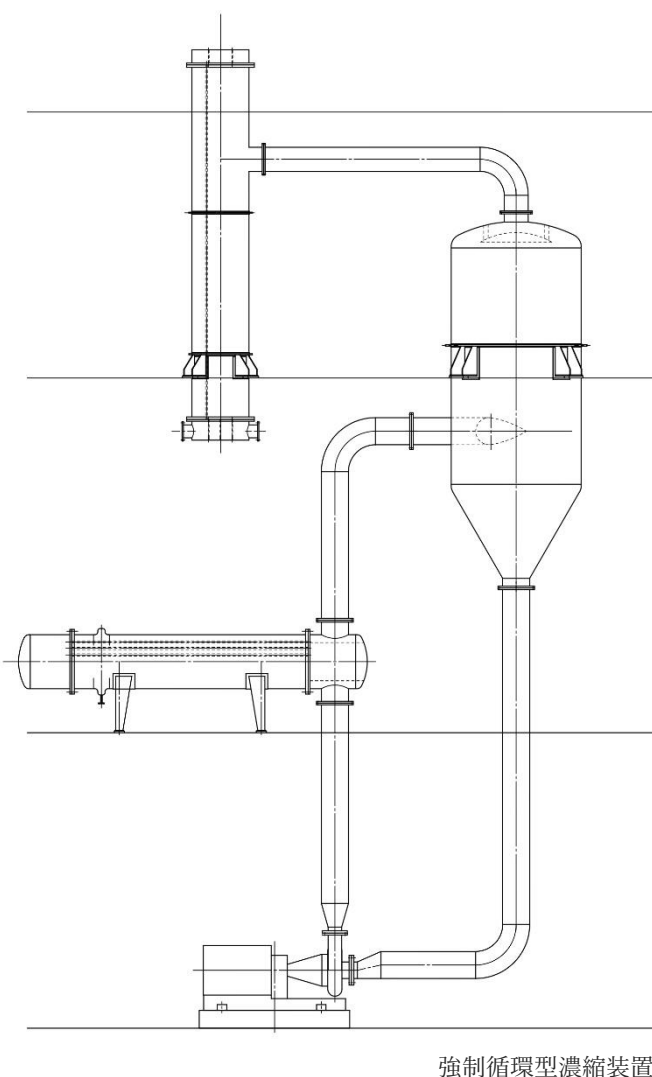
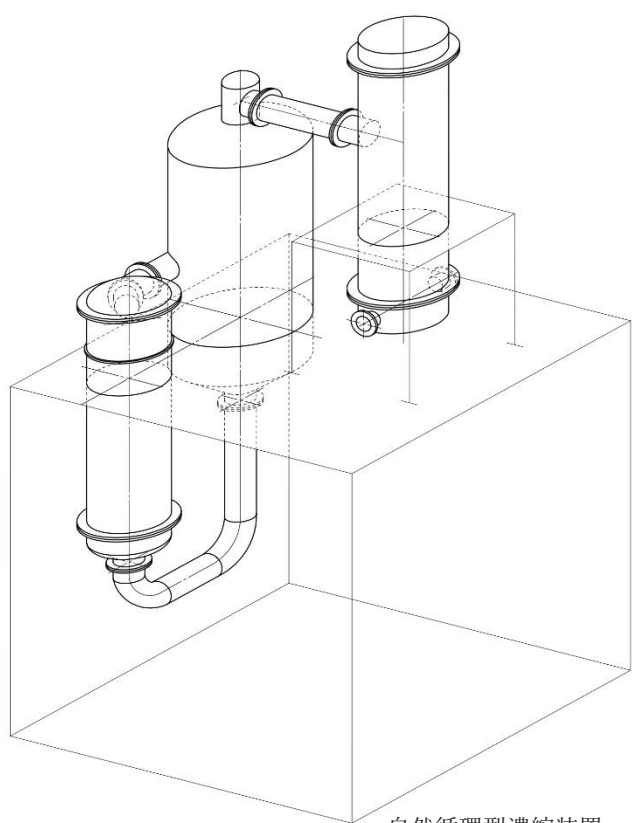


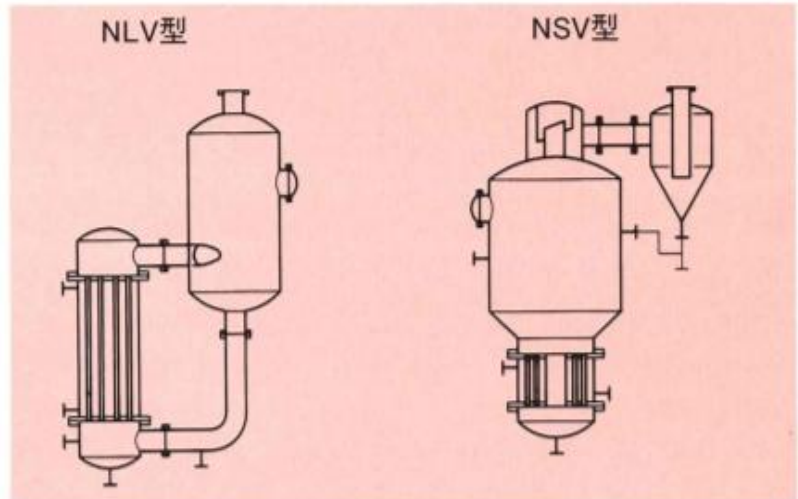
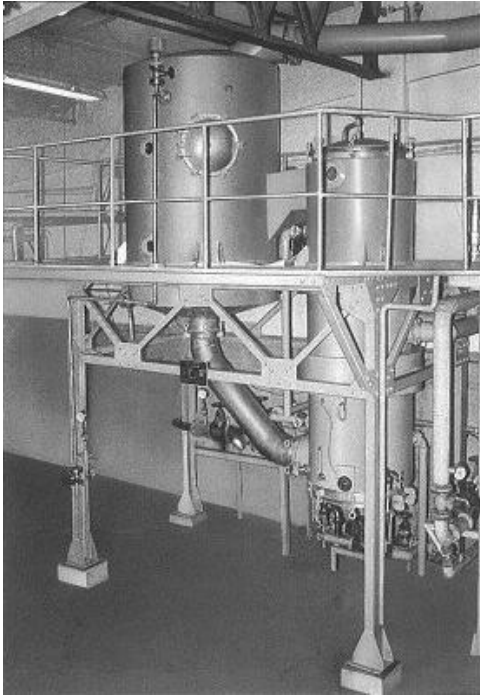
液膜上昇蒸発缶・強制循環蒸発缶

NLV・NCV・NSV・NFV



液膜上昇蒸発缶

NATURAL CIRCULATION EVAPORATORS

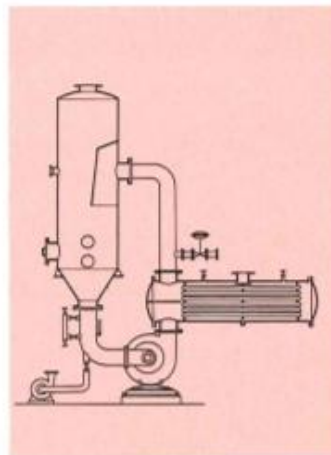
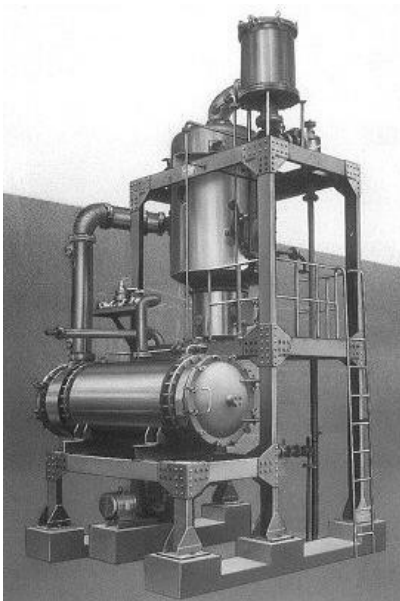


- ◎回転部分がなく保守が容易
- ◎据付面積が小さく装置費・運転費が低廉

加熱缶外置型には、自然循環NLV型と助長型のNCV型の2形式があります。この形式はいずれも加熱缶で加熱された管内液が対流伝熱によってその温度を上昇しつつ沸騰蒸発をおこして濃縮されます。NLV型およびNCV型は、回分・連続濃縮のいずれにも行えます。その他回分濃縮用としてNSV型のショートカランドリがあります。粘度があまり高くない液には、NLV型が適しています。また、粘度の高い液は、NFV型が適していますが、徐良型NCVは薄液時には自然循環で蒸発し、粘度が上がると強制循環にて蒸発が可能で、1台で薄液から仕上げまで蒸発します。

強制循環蒸発缶・NFV

FORCED CIRCULATION EVAPORATORS



特長

- ◎総括伝熱係数が大きく、小さい加熱温度差で濃縮ができ、多重効用方式に適している
- ◎強制対流のため、高粘性液・スラリーやパルプを含む液の濃縮に適している
- ◎加熱缶内で沸騰しないので、晶出性のある液、着垢の多い液、汚れの発生し易い液でも性能劣化が少ない

缶内液がポンプにより加熱缶内を強制循環しつつ蒸発する総括伝熱係数の大きい用途の広い蒸発缶で、加熱缶の配置によって水平加熱缶型、垂直加熱缶型の2形式があります。加熱缶出口にある缶内液の静圧で加熱管内の液の沸騰を抑制し、蒸発室内でフラッシュ蒸発させるので晶出性の液の濃縮にも適します。パルプ質を含む液・スラリー・高粘性液の濃縮にも適しています。